



スーパー グローバル ハイスクール

佐高 SGH通信 2019

No. 29 (2019年11月21日発行)

SGHクラブの活動レポート

台湾グローバル研修報告

10月15日(火)から18日(金)にかけて、高校2年生は上記研修に参加しました。台湾への修学旅行自体は、本校が中高一貫教育校となった年より実施してきましたが、今年は初めて高雄に足を伸ばし、3年ぶりとなる学校交流も大々的に行いました。

また、交流会の中では、参加生徒全員による「課題研究の英語ポスタープレゼンテーション」を行ってきました。研究内容を英語で伝え質疑を行うという極めて難易度の高い野心的な取り組みでしたが、皆元気に実施していました。以下交流会の概要を報告します。

<行程の概要>

10/15(火) 佐高発 4:45
 台北着 12:10
 故宮博物館見学、九份散策

16(水) 午前：台北駅発 8:40
 高雄(佐営駅)着 11:10
 午後：市内見学、六合夜市散策

17(木) 午前：高雄女子との交流会
 午後：班別活動

18(金) 成田着 11:20
 学校着 18:00

<交流会の様子>



中国語による生徒会長挨拶



英語による佐野・佐高の紹介



記念品(羽子板)の紹介(中国語と英語)



課題研究ポスタープレゼンテーション

生徒会長 齊藤純香

高雄女中との交流会はあっという間でしたが、とても楽しい時間を過ごすことができました。一緒に行動してくれたバディの子はとてもフレンドリーで、自分から積極的に話かけたら自然と仲良くすることができたので、とてもいい思い出です。また、初めて中国語でスピーチをさせていただきました。通じるのか正直不安でしたが、好評をいただきとても嬉しかったです。この経験を今後の生活でも活かしていきたいと思います。

佐野・佐高紹介プレゼン担当

芝野雅矢

高雄女中との交流は、自分にとって良い経験となりました。私は、佐野、学校紹介のプレゼンを担当しました。発表後には、現地生徒が「もっと佐野や学校のことについて教えて欲しい」と興味を持ってくれ、とても嬉しかったです。ポスター発表でも沢山練習した甲斐があり、ハキハキと発表することができ質問にも上手に答えられました。またアイスブレイクやキャンパスツアーなどでは現地生徒と仲を深めることができ、日本とは違う数多くの台湾の文化を数多く知ることができました。有意義な交流となって良かったです。

佐野・佐高紹介プレゼン担当

奥村モニカ

私は高雄女中で学校紹介をしてきました。当日の朝、私は喉を痛めてしまって薬をのんだり、のど飴をなめるなどして、何とか発表前に回復することができました。慣れない場所でのスピーチはとても緊張しましたがそれをきっかけに高雄女子中のバディやその周囲の子達が気軽に声をかけてくれてとても良い思い出を作ることができました。修学旅行を通して、他国の高校生との異文化交流を行った経験を活かして今後の生徒会活動に繋がっていききたいと思います。

記念品(羽子板)の説明 店網秦吾

高雄女中の生徒との交流は、修学旅行の中で一番印象に残っていて、とても嬉しかったです。バディとはいまだに連絡を取り合っていて、よくお互いの国や文化について教え合っています。また、私は記念品交換の際、「羽子板」の説明を英語と中国語で挑戦しました。今回の体験をきっかけに中国語に興味を持ったので、いつか習得したいです。

記念品の説明 Shin Fujinuma

Singo and I did our part of introducing "Hagoita" by using some Chinese in front of Japanese and Taiwanese people. I was a little nervous but we did it much better than I thought. After the ceremony, we enjoyed some games. Our group got the first prize in the

campus photo competition in which we could find different things from those in Japan. I deeply appreciate them for welcoming us warmly. I came to like Taiwan much more!

《事後アンケートより》

- 高雄女中の生徒と交流したことが一番印象に残っている。フレンドリーに話してくれて、英語を使ってコミュニケーションをとることの楽しさを改めて実感した。
- 高雄女子との交流は、非常に貴重な経験だった。
- 高雄女中との交流は、自分の英語力を見直す機会となり、交流をたのしむことができた。この交流をこれからも佐高は続けてほしい。
- 高雄女中の交流の時間を1日とれるといいと思う。
- 学校交流では、自分の英語がどこまで通じるのか学べたし、拙い言葉でも何とかなって楽しかった。
- どの見学や活動もとてもよかった。特に高雄女子高級中学の生徒との交流が充実していた。
- 高雄が楽しかった。特に高雄女子高級中学との交流が最高でした。学校での交流時間とB&Sの時間を長くして、帰る時間をもう少し遅らせても良かったと思う。
- 高雄女中の生徒やB&Sの大学生などのたくさんの暖かいサポートを受けて本当に感謝。
- 高雄女中の生徒からたくさんお土産をもらったのに、返せていないのが後悔です。
- バディがお土産を渡してくれたので、お返しができるような日本らしいものをもっていくとよい。
- 学校交流で個人個人に日本らしいものを渡せたらもっとよかった。
- 「台湾についてどう思う？」などの質問に答えるのを難しく感じた。ある程度準備して行くべきだと思った。
- 英語をしっかりと勉強していった方がよい。

